

定期テストってなぜ大事なの!?

定期テストの点数は、**内申の評定**に大きく影響します!

内申を上げることはなぜ重要なの?

内申点は、**高校入試の合否判断**に使われます!

01

千葉県公立高校入試

中学3年間の9科内申**135**点満点が入試で利用



千葉県の公立高校入試では、中1・2・3年の3年分の9科内申が入試に利用されます!

つまり、中1から定期テストでよい結果を出せるように、常に向上心を持ってしっかり勉強し続けることが大切です。中2の中だるみには注意しましょう。中3秋(11月の定期テスト)が内申UPのラストチャンスです。

学力検査(5科)	+	中学3年間9科内申	+	記載事項	+	学校設定 検査	▶	総得点
500点		135点						

9科×5×中学3年間=135点満点 ※高校によって内申を2倍、0.5倍で評価する場合があります。

す。

02

私立高校 単願/併願推薦

中3の内申点が、**基準を満たすことが条件!**

私立高校を単願推薦(第1志望)や併願推薦(第2志望)で受験する場合、各高校が定めた内申基準を満たして初めて推薦がもらえます。(高校によって基準は異なります。)これには原則、中3の内申点が使われます。では中3だけ頑張ればいいのか?その考えは要注意!英数国のような積み重ねの学習が特徴な科目は、中3から頑張ろうと思っても、中1、2の内容をちゃんと理解していないと中3から点数を伸ばすのはそう簡単ではありません。また、昨今は私立高校のこの推薦基準が上昇傾向があるため、定期テストで点数を上げ、内申を上げることがさらに求められています。英検や漢検など高校によっては内申の加点になる場合があるので、計画的に検定の対策と受験もしておくことをおすすめします。



だから、定期テスト対策の勉強と、日頃の学校での学習態度は大事なんだね!

定期テストってなぜ大事なの!?

定期テストの点数は、**内申の評定**に大きく影響します!

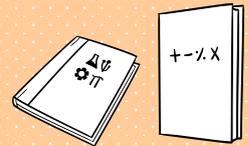
内申を上げることはなぜ重要なの?

内申点は、**高校入試の合否判断**に使われます!

01

都立高校 推薦/一般入試

中3の9科内申が入試で利用



推薦入試では中3の9科の素内申が、一般入試では**中3の9科内申が300満点換算**され入試に使用されます。

中3秋(11月の定期テスト)が内申UPのラストチャンスです。ちなみに、技能4教科の内申は2倍の換算です。では、中3から頑張ればいいのか? その考えは要注意! 英数国のような積み重ねの学習が特徴な科目は、中3から頑張ろうと思っても、中1、2の内容をちゃんと理解していないと中3から点数を伸ばすのはそう簡単ではありません。中1からコツコツ勉強してきた結果、中3のテストでよい結果が出せるのです。

つまり、中1からテストでよい結果を出せるよう、日頃から勉強しておくことが大切です。

学力検査 ※1	中3 9科内申 ※2	スピーキング	総得点
700点	300点	20点	
↳ 5科500点を700点に換算	↳ (5科×5) + (技能4科×5) × 2 = 65点		を300点に換算

02

私立高校 単願推薦/併願優遇

中3の内申点が、基準を満たすことが条件!

私立高校を単願推薦(第1志望)や併願優遇(第2志望)で受験する場合、各高校が定めた内申基準を満たして初めて推薦がもらえます。(高校によって基準は異なります。)これには原則、中3の内申点を使用されます。

また、昨今は私立高校のこの推薦基準が上昇傾向があるため、定期テストで点数を上げ、内申を上げることがさらに求められています。英検(準2級があれば差がつく)や漢検など高校によっては内申の加点になる場合があるので、計画的に検定の対策と受験をしておくことをおすすめします。



だから、定期テスト対策の勉強と、日頃の学校での学習態度は大事なんだね!